

京都市産業科学技術振興計画〔概要〕

はじめに

(1) 策定の趣旨

京都市基本構想にて「産業連関都市」の構築
「くらしに安らぎ まちに華やぎ」
京都市基本計画の策定

基本構想の具体化（2010年までの主要施策）
京都市スーパー・テクノシティ構想の策定

「革新への挑戦」「創造的アルチザンシップ」
京都市産業科学技術振興計画の策定

・第3期科学技術基本計画との整合性
スーパー・テクノシティ構想の一層の推進

(2) 策定の背景

ものづくり産業調査の実施（8,670事業所）
強みと今後強化したいもの：技術力
総合的な技術力向上の支援が求められている

(3) 計画期間

計画の期間は2010年（平成22年）まで

1 産業科学技術振興の基本的方向

(1) 21世紀のものづくり

ものづくりは人間に与えられた最も大事な天性
工業社会から「ひと」が重要となる知識社会へ移行
知識社会においては「ひと」の能力が発揮・融合した「知識」がイノベーション（科学的・技術的発見を洞察力と融合発展し新しい社会的・経済的価値を生み出す革新）を引き起こす原動力

(2) 国内外の状況変化

少子・長寿社会の本格化と団塊世代の退職による影響
国際競争の激化とグローバル社会への対応
環境問題の表面化と持続可能な社会の構築
個性豊かな地域社会の形成を目指す地方主権の確立

(3) 産業科学技術振興の基本姿勢

科学技術は社会発展の基盤であるが、新たな課題も発生
科学技術は人類のため社会の様々な要請にこたえていく
産業振興からもより良い人類の未来を切り開く姿勢

(4) 京都らしさ

常に新しいものを創造する志が京都にある。
大学のまちとしての質の高い交流と長い歴史に凝縮された濃厚な文化・芸術に触れる京都は新しい「知」を創造するまち
職人文化から生み出されるものづくりは日本の産業の顔
魅力ある都市空間はイノベーション創出の舞台
京都らしさをいかした科学技術都市の構築へ

(5) 人材育成

科学技術都市の源は多様な「ひと」の総和
長期的な視点から一人一人の能力を引き出す取組を

(6) 市民から支持される産業科学技術

科学技術と社会が密接になり市民の理解・支持を得ることが必要
地域の関わりも含めたものづくりに親しめる環境づくりが必要
産業科学技術の重要性と魅力を訴え、市民に夢と希望を

(7) 産業科学技術振興に向けて

大きな目標の下、実現に向けて効果的な行動計画の推進を

科学技術都市の構築

「知」と「技」が活発に交流する地域クラスターの形成

2 重点推進施策

(1) イノベーションを誘発する環境づくり ～地域クラスターの形成～

ア 京都・地域クラスターの位置付け

伝統産業、先端技術、文化・芸術がクラスターの基盤
京都の強みを生かした重層的な集積・連携が多様性と厚みのある「京都・地域クラスター」を形成

イ 京都・地域クラスターの重点分野

ナノテクノロジーを基盤核技術に、ライフサイエンスや環境との融合に重点
伝統産業分野は京都特有のクラスターとして再構築
京都の地域資源を活用した領域の検討（コンテンツ等）
人文・社会科学分野との連携促進

〔クラスター形成のための主要施策〕
京都・地域クラスター形成戦略プラン（仮称）の策定
次期知的クラスター創成事業の推進
第一期近畿地域産業クラスター・ビジョンとの連携
京都バイオシティ構想の推進
伝統産業の活性化
地域資源を生かした地域クラスター形成

〔個別施策〕
柔軟な仕組みづくり
拠点整備の推進
地域での特色ある取組推進
市民・企業参画の促進

事業詳細はP.2

(2) イノベーションを創発する担い手づくり

ア 「知」を育む

産学公連携の下、
独創的な研究開発の支援
中小企業の実用的な研究開発の支援

「知」を育む基盤は「ひと」
多様な人材の能力が最大限発揮
されるような人材育成

イ 「技」を磨く

持続的な発展を図るため、
意欲あふれるベンチャー・中小企業支援
それを支える人材の育成

知的財産の戦略的な創造・活用
国、府、産業支援機関等と連携・実施

〔研究の推進〕
技術革新の源泉となる独創的な
研究開発の支援
中小企業の活性化につながる研究開発の支援

〔人材の育成〕
多様な人材が活躍できる環境の
整備
科学技術に触れる身近な機会の
提供

〔ベンチャー・中小企業の支援〕
ベンチャー企業等の事業化促進
ものづくりを支える中小企業の技術力向上への支援

〔人材の育成〕
実践的な取組を志向した起業家等の養成
社会から信頼を得るための人材の育成
製造現場で中核となる人材の育成

〔知的財産の活用〕
京都市知的財産戦略の策定

事業詳細はP.3

3 推進体制

(1) 京都市の役割

司令塔となるべき組織として「京都市産業科学技術推進委員会（仮称）」の設置〔施策推進に当たっての総合的な施策の方向性と重点化、実施施策の評価等を審議〕
大学等・企業・市民との交流・連携と個々の役割が十分発揮できるよう環境整備や活動支援を積極的に展開
国（近畿ブロック地域科学技術振興協議会）や府との密の連携・各産業支援機関と十分に協調

(2) 中核となる支援機関の在り方

各機関は、それぞれの特色を十分発揮させながら、一體的な連携により、地域クラスターの形成に貢献

京都市産業技術研究所
立地的統合に向けた基本計画を検討中
中小企業の技術力高度化に向けた戦略的取組を進展
(財)京都高度技術研究所及び(財)京都市中小企業支援センター

これまでの成果、社会経済情勢の変化及び公益法人制度の改革を踏まえ、京都経済の活性化の効果的な実現が図られるよう、両財団の統合も視野に入れ、その在り方を検討

イノベーションを誘発する環境づくり～地域クラスターの形成～

〔クラスター形成のための主要施策〕

京都・地域クラスター形成戦略プラン（仮称）の策定

京都・地域クラスター形成戦略プラン（仮称）の策定
国際的な技術動向や国家戦略に適合した長期的な視野での施策を展開
異業種間や人文・社会科学との融合など、多様な交流・連携を推進
広域的・国際的な交流・連携の可能性を検討
「京都市イノベーションセンター（仮称）」の組織化
大学等の研究成果を活用した産学公連携による事業計画を企画及び運営

次期知的クラスター創成事業の推進

オール京都体制である「京都産学公連携機構」における検討
事業化を見据えた研究開発に重点を移行
ナノテクノロジーを基盤核技術に、環境・ライフサイエンスに資するよう
長期的な視野に立った研究開発を推進

第1期近畿地域産業クラスタービジョンとの連携

産業クラスター計画との積極的な連携
国際競争力のある事業化を目指した企業群による連携体（グループ）を創出

京都バイオシティ構想の推進

これまでの取組の実績を踏まえた産学公連携による取組を一層推進
診断・治療の技術・機器開発：国家的プロジェクトとしての拠点化を形成
統合医療：産学公連携の下、新たな産業として育成・振興について調査・研究を推進

伝統産業の活性化

「京都市伝統産業活性化推進計画」にて具体的な施策を盛り込む。
京都の伝統産業の活性化は、京都経済の発展のほか、日本固有の文化の継承や発展、日本全体の伝統産業の活性化、豊かな地域社会の形成に資する。

地域資源を生かした地域クラスター形成

京都のもつ地域資源の活用は、新たな重点分野として検討
統合医療：産業界を中心とした取組を支援
コンテンツ：京都国際マンガミュージアム開設を契機とした人材育成等

〔個別施策〕

産学公連携による柔軟な仕組みづくり

「京都産学公連携機構」の取組を踏まえた異分野でのネットワークづくりを推進
京都高度技術研究所を中心とした地域の研究成果を生かした共同研究体制の形成
支援や横断的な応用・融合の促進
コーディネータ機能の強化を図るため、京都高度技術研究所、中小企業支援センター、産業技術研究所の機能整備や、企業退職者の活用等によるコーディネータの連携強化、研究開発から事業化までの効果的な仕組みづくりを検討

産学公連携による地域における特色ある取組の推進

京都の強みを生かした科学技術都市の構築に向け地域の特色ある取組を推進
地域における大学と、京都高度技術研究所、産業技術研究所、中小企業支援センター等との連携による効果的な施策の推進

産学公連携のための拠点整備の推進

産学公連携のための拠点づくりとネットワークづくりを推進
桂イノベーションパーク：研究成果活用プラザ京都、京大桂ベンチャープラザ（北・南館）や進出企業等と連携したナノテクをはじめライフサイエンス・環境に関する技術・製品開発の機能強化
京都リサーチパーク地区：民間の知恵やノウハウも活用した支援機能の強化
高 度 集 積 地 区：立地利便性やこれまでの集積等を生かした企業立地の一層の促進とともに、産業支援及び交流・連携の拠点整備を進めるなど、地区内企業と大学、研究機関との連携強化

産業科学技術への主体的な市民・企業参画の促進

産業科学技術の意見聴取や外部評価など市民の主体的な参画を促す取組を推進
産業科学技術の成果を市民への説明責任も踏まえ積極的・平易に説明

イノベーションを創発する担い手づくり

< 研究の推進 >

技術革新の源泉となる独創的な研究開発の支援

ナノ、バイオ及びその融合分野は、産学連携の下、取組を支援（研究シーズの発掘段階から熟成へと向かう段階を重点的に支援）

中小企業等の活性化につながる研究開発の支援

きめ細かな技術移転・指導、広域的な企業間の連携、ものづくり技術者等の人材育成等による中小企業等へのものづくり技術の強化や高度化に向けた取組を支援

< 人材の育成 >

多様な人材が活躍できる環境の整備

女性の参画拡大への取組推進や、国籍を問わず活躍できるよう、大学等との連携による地域全体としての魅力的な環境の創出
技術と経営の融合や地域社会との連携など、多様な人材が活躍できるよう様々な機会を利用した人材活用・交流を促進

科学技術に触れる身近な機会の提供

セミナー、研究者や技術者との交流、研究施設・ものづくり現場の公開、先端科学技術の体験などを通じた市民理解増進
ものづくり技術や近代化遺産・産業文化財を生かしたものづくりの大切さ・楽しさを理解する環境整備

「知」
を
育
む

< ベンチャー・中小企業支援 >

ベンチャー企業等の事業化促進

「目利き委員会」の今後の方策等についての建設的な論議
異業種連携等を行うコーディネート機能の強化
地域プラットフォーム事業の発展的な展開等を通じた支援体制の構築

ものづくりを支える中小企業の技術力向上への支援

基盤技術の向上など、中小企業の技術力向上に向けた取組の推進

< 人材の育成 >

実践的な取組を志向した起業家等の養成

ベンチャー・中小企業を育成するための実践的な起業家養成
工業高校の改編、デュアルシステムの導入やスクーデントシティ・ファイナンスパークでの体験学習等を通じた小・中・高校、大学等における総合的な人材育成

社会から信頼を得るための人材の育成

法令順守や企業の社会的責任が重要視される中、市民社会の規律を備えた人材育成

製造現場で中核となる人材の育成

産学公連携による製造現場の中核となる人材育成を支援
大学を核とした現場での教育を取り込んだ実践的な人材育成を支援
「京都こどもモノづくり塾」や伝統産業におけるものづくり体験等を通じた次世代のひとづくり

< 知的財産の活用 >

京都市知的財産戦略の策定

「京都市知的財産戦略」を策定
相談、人材育成、情報提供など関係機関と連携した環境づくり
知的財産を効果的に活用するための価値評価や円滑な流通等の研究